

日本テスト学会 第14回大会

公開基調講演・ 公開シンポジウム

eテストングが切り拓く 新しい評価

2016.9.8 [木]

10:30～17:50 (受付 9:00～)

場 所 電気通信大学 (東京都調布市) B202

参加費 無 料
※日本テスト学会会員でなくても参加できます

定 員 150名
※定員になり次第締め切ります

参加のお申し込みはこちらから

こちらをクリック 

<http://www.ai.is.uec.ac.jp/jart2016/sympo.html>

本講演・シンポジウムは日本テスト学会第14回大会の一環として行われます。翌9月9日(金)には、最新の企画セッション及び研究発表があります。ぜひご参加ください。

参加手続きはこちらから

こちらをクリック 

<http://www.ai.is.uec.ac.jp/jart2016/>

9月9日(金)に行われるの企画セッション及び研究発表の参加手続きは『こちらをクリック』からお願いします。

主 催 日本テスト学会

共 催 JSPS 科研費 基盤研究 (A) 5H01772
「大規模型 e テスティング・システムとその運営モデルの開発」

後 援 電気通信大学

公開シンポジウム1

大規模型eテストングの運用モデルの 確立を目指して

10:30～12:00

1. 国家試験『ITパスポート試験』におけるeテストング
谷澤 昭紀 (IPA (独) 情報処理推進機構)
2. GTEC CBTの運用を支えるICTと測定理論
込山 智之 ((一財)進学基準研究機構)
野澤 雄樹 (ベネッセ教育総合研究所)
3. 大規模英語テストにおけるアイテムプール拡張と
管理・運用について
仲村 圭太 ((公財) 日本英語検定協会)
4. 医療系大学間共用試験の特色
仁田 善雄 齋藤 宣彦 石田 達樹 島谷 一芳 江藤 一洋
((公社) 医療系大学間共用試験実施評価機構)

公開基調講演

認知科学を基礎とした新たなアセスメント 研究動向

14:30～16:00

Dr Paul Deane ETS (Educational Testing Service)
首席研究員 (同時通訳有り)

公開シンポジウム2

大学入試改革の概要と課題

16:20～17:50

鈴木 寛 (文部科学大臣補佐官、東京大学公共政策大学院教授)
討論者 徳永健伸 (東京工業大学)
石岡恒憲 (大学入試センター)